

2024年度 事業報告書

2024年4月 1日から

2025年3月31日まで

学校法人 四葉学園

1. 法人の概要

名 称 学校法人 四葉学園（昭和43年2月10日法人設立）

代表者 理事長 廣田 尚美

住 所 東大阪市桜町2番17号

電 話 072-982-4875

FAX 072-982-8041

設置する学校

住 所 東大阪市桜町2番17号

名 称 四葉幼稚園

役 員 理事 6名 監事 2名

評議員 13名

理事会 3回開催

評議員会 3回開催

職 員 17名

2. 事業概要

（ 四葉幼稚園 ）

《教育方針》

キリスト教の教えと共に、幼児期に一番大切な勉学の基礎と心の教育を行ないます。

《教育内容》

子どもが好きなように活動する自由保育と、決められた内容を皆で行う設定保育をバランス良く取り入れ、幼児期に必要な遊びを通じて健康な体と健全な心の育成を目指した保育に力を注いでいます。

《園児数》

	満3歳児		3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定 員	1	20	2	50	3	105	3	105	9	280
2022年度	1	19	1	25	2	39	2	55	6	138
2023年度	1	13	2	30	1	26	2	38	6	107
2024年度	1	20	2	26	1	29	2	30	6	105

《保育時間》

月～金 10時～14時

《納付金等》

保育料 月額 4,000円

教材費 年額 840円（5歳児）

行事費 年額 12,000円

冷暖房費 年額 8,000円

給食費 月額 5,600円

バス維持費 月額 3,500円（利用者のみ）

《入園時の費用》

入園検定料	5, 000円
入園料 満3歳児・3歳児	60, 000円
4歳児	50, 000円
5歳児	30, 000円

《預かり保育の内容及び費用》

早朝 [月～金]	7時30分～8時15分	150円/回
通常 [月～金]	14時～18時	700円/回
延長 [月～金]	18時～18時30分	150円/回
[第1・3・5土曜日]	8時～16時	1, 200円/回
長期休暇 [夏・冬・春]	8時～17時30分	1, 500円/回
	8時～正午	800円/回

《行事实施状況》

運動会、園外保育、クリスマス発表会、お芋ほり、お別れ見学、映画会、遠足、参観日、花火大会、宿泊保育、プール遊び、人形劇

《施設関係》

園地面積 1, 968㎡ 運動場面積 923.3㎡

《設備関係》

エアコン

《事業報告》

トランプ大統領は、就任後、戦争をしないで、世界秩序を打ち壊すこととして、戦後80年にわたる米国の自由貿易体制を根本から破壊するため、世界中に向けて関税をかけることとした。わが国においても、戦後体制を根本から見直すことが始まり、先行きは混沌としてきている。

4月1日現在、我が国における15歳未満の「子ども」の数は1, 366万人で44年連続減少となり、総人口に占める「子ども」の割合は11.1%で51年連続の減少となっている。更に、47の全都道府県で「子どもの数と割合」が減少している。

常に言われるが、「子ども」の減少は、社会保障制度の基盤を揺るがすにとどまらず、「日本国の存在」そのものをも脅かす。国家の根幹は、「領土」「統治機構」「国民」の三要素が不可欠であるが、有効な効果がないまま、いたずらに時間が進んでいる。学校運営が全ての学種で継続が困難な状況になっている。

また、そうした状況にも関わらず、特別支援児への対応のため、要員の確保に努めているが、支援体制の確立が一層重要になっている。

令和7年4月から私立学校法の改正に伴う寄附行為の変更が実施されるので、遺漏なく対応する。

財務面では、事業活動収支計算書より、教育活動収入計が104, 211千円（前年度91, 246千円）、教育活動支出計125, 954千円（前年度109, 287千円）、教育活動収支差額△21, 742千円（前年度△18, 040千円）、

教育活動収支差額比率△20.86%（前年度△19.77%）、經常収支差額比率△20.18%（前年度△19.71%）の経営状況となった。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、80.56%（前年度76.00%）となり、前年度より増加した。

3. 財務状況

別紙参照